第3回

田空わがまち自慢

ＡＳＯ田園空間博物館では地域とタイアップした散策イベントを随時開催しています。活発に活動されている団体の取り組みを紹介する「田空わがまち自慢」。第３回目は、「坊中さんさく隊」で案内人として活動されている霜林住友さんにお話を伺いました。

坊中の素晴らしさをたくさんの人たちに。

平成16年11月に「坊中食べ歩きツアー」の開催をきっかけに、このイベントだけで坊中散策を終わらせてはもったいないと思う地元有志が集まり、音楽活動や地域案内を通じて地域活性化を目指す活動を開始しました。

平成17年1月以降、さまざまなイベントを開催し、有志一同の「たくさんの人に地域の素晴らしさを紹介したい」という想いで、活動を重ねることで地域の方々にも理解いただき、また、自分たちも地元の素晴らしさを改めて知り、坊中・黒川地区での歴史散策の可能性を実感。平成18年に「坊中さんさく隊」を立ち上げました。

現在、ＡＳＯ田園空間博物館とともに年1～3回のイベントを実施しているほか、ＡＳＯ田園空間博物館で随時受け入れを行っている黒川地区散策や視察があった際の案内を行っています。

時代とともに変わる観光ニーズに対応

昔の観光は阿蘇の自然を楽しめればよいという地域の表面を見るだけで満足する『観光』だったと思います。しかし、今の『観光』は「もっと地域の良さを体感したい」「地域の深いところまで見てみたい」というお客さんの要望が強くなっていると感じています。

自分の地域も今の観光ニーズに応えられるようなものにしなければ、という想いが強くなり、自分だけでなく周囲の人にも声をかければきっと

1 地区の歴史を学ぶ勉強会の様子。2 分かりやすく地域の歴史を案内する霜林さん。

田空では、楽しいイベントを開催中です！
詳しくは web で！ http://www.aso-denku.jp/

地域の人々から親しまれている加玖羅社。

賛同してくれる人がいると思い、周囲に声をかけながら自分も案内人を始めました。

坊中・黒川地区には、西巌殿寺を始め長善坊の公孫樹など名所がありますが、私が案内の中でも個人的に紹介に力を入れているサテライトは加玖羅社（かくらしゃ）です。

現在、私がサテライトの代表者をしているということもあり、皆さんにおススメしているのですが、加玖羅社は、地域の人々から「加玖羅さん」と呼ばれ親しまれている東黒川地区の氏神です。

火伏せの神や脳の神様として信仰されており、学問、脳の病にご利益があるとされ、近年では呆け防止を願って参拝する人も多いようです。脳にご利益のある珍しい名前の神社なので市民の皆さんもぜひご参拝ください。

活気ある楽しい坊中地区を目指して

他の地域を訪れたとき、「この地域はどのような背景で今のような集落ができ上がったのだろう」と、いつも思います。きっと坊中を訪れる人もそう思っているに違いないと思い、できるだけ地域の生い立ちや歩んできた歴史をうまく伝えられるよう心がけています。

また、散策に来た方が坊中・黒川地区の魅力を発見できるような案内をしています。そして、一度来た方が他の方を連れて再度訪れてもらえるよう努力していきたいと思います。

「坊中さんさく隊」の活動をきっかけに、坊中・黒川地区が明るく活気ある地域になってもらいたいと思います。もっと住民みんなで地域を盛り上げ、観光客も阿蘇市内の方々も気軽に来て、楽しい地域になれば良いと願っています。

新たに登録された阿蘇の宝「サテライト」をご紹介します！

平成 25 年 2 月に新しく登録されたサテライト「碧水ホタルの里」をご紹介します。

これから阿蘇はホタルの季節を迎えます。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

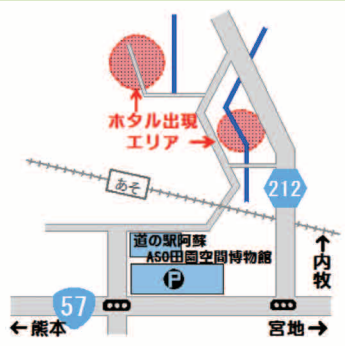
場所等の詳細及びサテライト登録に関しては ASO 田園空間博物館総合案内所までお尋ねください。

【お問合わせ】
ＡＳＯ田園空間博物館
総合案内所
☎３５ － ５０７７

サテライト No.88 碧水ホタルの里

（所在地：北黒川区内）

北黒川区内を流れる田代川沿いのホタルが現れる場所を地区の有志によって「碧水ホタルの里」と名付け、ホタルの紹介や人工ふ化などの活動を行っています。

昭和 20 年代後半までは地区の川は美しく、ホタルは毎年乱舞していたそうですが、その後、ホタルの数が激減してしまいました。そこで、平成 16 年に北黒川区で地区の小川をホタルの里として整備すると、以後少しずつホタルの数が増えていき、今では多くのホタルが見られるようになりました。

碧水ホタルの里は例年 6 月中旬にホタルのピークを迎えます。